



JFRL 情報宅配

* 農林水産省 * (<http://www.maff.go.jp/>)

1. [SDGs×食品産業～持続可能な社会と食品産業発展のために私たちにできること～]

食品業界の積極的な参画を得られるよう、既に実践的に SDGs に取り組んでいる食品事業者の取組を中心に、SDGs と食品産業のつながりを紹介します。(食料産業局企画課)。

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/sdgs/index.html>

2. [平成 31 年度農林水産予算概算決定の概要について]

[平成 30 年度第 2 次農林水産関係補正予算の概要について]

<http://www.maff.go.jp/j/budget/index.html>

3. [農林水産物・食品の輸出促進対策]

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/>

農林水産物・食品輸出支援策ガイドについて(平成 30 年 12 月 26 日農林水産省・経済産業省)

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/yusyutsugaido.html>

4. [原料原産地表示制度 事業者向けマニュアルの活用に関するセミナー]の開催について](再掲)

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/181009.html>

5. [食品企業の安全・信頼対策, 標準化](再掲)

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/koudou/koudou_top.html

* 厚生労働省 * (<https://www.mhlw.go.jp>)

1. [食品, 添加物等の規格 基準の一部を改正する件の一部を改正する件について(清涼飲料水の成分規格(ミネラルウォーター類)の一部改正)]

(平成 31 年 1 月 11 日生食発 0111 第 3 号)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000467716.pdf>

食品, 添加物等の規格基準の一部を改正する件の一部を改正する件

(平成 31 年 1 月 11 日厚生労働省告示第 7 号)

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H190111I0010.pdf>

2. [第 5 回食品用器具及び容器包装の規制の在り方に関する技術検討会 議事録(12 月 7 日開催)]

議題: ポジティブリスト制度の具体的な仕組みについて

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000182639_00006.html

3. [輸入食品の安全性確保に関する意見交換会「輸入食品の安全性～みんなで知ろう, 話そう, 考えよう～」を開催]

東京会場: 平成 31 年 2 月 13 日(水), 大阪会場: 平成 31 年 2 月 18 日(月)

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/1111212865_00013.html

(厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全企画課)

* 農林水産消費安全技術センター * (<http://www.famic.go.jp/>)

1. [新たな JAS 制度説明会の開催及び参加者の募集について]

平成 31 年 2 月 1 日(金)から, 新たな JAS 制度・規格の提案に関する説明会を全国 8 か所にて開催します。今回の説明会では, 戦略的に JAS 制度を活用していただくため, 新制度の下で策定された規格を紹介するとともに, 新たな規格を提案・活用いただくための手続を, 関連予算も含めて説明いたします。(平成 30 年 12 月 25 日) <http://www.famic.go.jp/event/jas/index.html>

2. [平成 30 年度技術講習会「有機 JAS と有機に係る食品表示の講習会」]

平成 31 年 2 月 22 日(金) 農林水産消費安全技術センター本部横浜事務所

新たに有機 JAS の認証輸入業者になることを検討している事業者及び認証を取得して間もない事業者向けの入門編の講習会です。

<http://www.famic.go.jp/event/honbu/310222/310222.pdf>

* 今月のトピックス *

[分析ナビ@jfrl～ご依頼から結果のご報告まで電子文書で一元管理しませんか?～]

平素より弊財団に分析試験をご依頼いただき誠にありがとうございます。

今回は Web で分析試験のお申込みや見積要請、成績書の受取ができるサービス「分析ナビ@jfrl」について、ご紹介いたします。新年度に向けて便利な「分析ナビの登録」「結果ご利用コースへの変更」を是非ご検討ください。



★「分析ナビ@jfrl」ご利用のメリット★

①Web での一元管理でペーパーレス化を実現

Web 上で試験の進捗状況の確認や 5 年分のご依頼履歴管理ができます。

お申込みも過去のご依頼履歴からコピー機能を利用してスピーディーに申込みができます。

2018 年 10 月より過去に依頼書(紙)でご依頼いただいた分のご依頼履歴・結果についても閲覧(1 年分)が可能になりました。(結果の閲覧は結果ご利用コースのみです。一部閲覧できないご依頼もあります。)

②試験料金(概算)・必要量が分かる

ご希望の項目を選択すると概算の料金と試験に必要なサンプル必要量が表示されます。

見積依頼もできます。その後、同じ画面からボタンひとつでご依頼申込みができます。

③グループ利用(グループ化)

社内で依頼の情報を共有化する機能です。一覧表示にグループ化されたお客様全員の依頼がすべて表示され、依頼内容の確認ができます。さらに「結果ご利用コース」のお客様は、検査結果等の情報も共有することができます。

④試験結果・成績書が PDF で取り出せます(結果ご利用コース専用サービス)

成績書は PDF 形式で印刷・閲覧することができます。また、中間報告にて成績書よりも早く分析結果の確認ができます。CSV ファイルにダウンロードできるので転記ミスなく数値を活用できます。

★他にも使える便利機能★

①メールでのお問合せ

メールによる「お問い合わせ」ができます。お申込み内容だけではなくご依頼前のお問合せにもご利用いただけます。

②情報提供

情報宅配, JFRL ニュース, セミナー, 講演会のご案内を掲載した「情報の泉」のコーナーをご利用いただけます。

③よく依頼する試験内容をカスタマイズ登録

ご依頼頻度の高い試験項目を「お客様専用」として登録することができます。お気軽にご相談ください。(一部設定ができない分析項目もございます)

「分析ナビ@jfrl」の新規申込み、結果ご利用コースへの変更、グループ化の申込は随時承っております。詳細はホームページをご覧ください。

【分析ナビご利用のご案内】

<http://www.jfrl.or.jp/guide/navi.html>



＝編集者より＝

2019 年最初の情報宅配になります。本号も最後までお付き合いいただきありがとうございました。

本年も皆様にとって有用な情報を幅広く提供してまいりたいと思います。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

配信元：一般財団法人日本食品分析センター (<http://www.jfrl.or.jp>)

内容に関するお問合せは、HP お問い合わせコーナーより

<http://www.jfrl.or.jp/contactus/>